

あすなる通信

いよいよ「総合事業」開始へ

日常生活支援・総合事業の第1号通所事業「短時間デーサービス」は要支援1・2の方を対象とした新しいサービスです。

「地域交流センターあすなる」が当事業の許可申請に向けて動き出して足かけ3年、いよいよこの9月から利用者の方が来られるようになりました。

サービスマニユーは、元気体操+αですが、利用者の方に「来てよかった、楽しかった、また行きたい」と思ってもらえることが基本です。幸い、伝って頂けるHさんが、「カレンダ一作り教室」でお世話になつている馬渕先生主催の「アートカルチャーケア」の講習を受講され、認定講師の資格を取得されたことで新しい介護プランが期待できます。

また、「介護レクリエーション」の資格をお持ちのボランティアさんのご協力もお願いしているところです。

いろいろな方々のご協力を得ながら、新しい介護サービスとなる「総合事業」については、「地域交流センターあすなる」ならではのサービスを目指して頑張ります。
(地域交流センターあすなる責任者:石名田真人)

「ボランティアの皆様の声」♥

日頃から「地域交流センターあすなる」の活動を支えて下さるボランティアさんからメッセージを頂きました。

「あすなるランチの会」



定年退職を機に「あすなるランチ」のボランティアをさせて頂いています。ランチは毎月、旬の食材や季節の行事などを考えて、献立を考えています。「今日もおいしかったですよ」「料理で季節を感じるわ」などに加えて「よく食べている野菜だけどこんな料理は初めて」「初めて食べた」と新しい出会いの声も頂き、

とても励みになります。これからも皆さんが、楽しくランチの時間を過ごせるよう、おいしいランチを作ります。

(ランチスタッフ:小松原みち子)

「歌声喫茶」



2015年6月(第4木曜)より木村先生ご指導の下、あすなる歌声喫茶が始まりました。居宅介護の利用者様と地域の皆様が共に同じ場所で、季節の歌や懐かしい歌を楽しみながら1時間ほど歌われます。その後、地域の皆様が笑顔で喫茶室に入つて来られメニューからお好みの品をオーダーされ、一段とお話が弾み、笑顔で帰られます。小松原さんと、お手伝いさせて頂いておりましたが毎回私たちも楽しく皆様からパワーを頂いております。

(歌声喫茶スタッフ:虎谷吉恵)